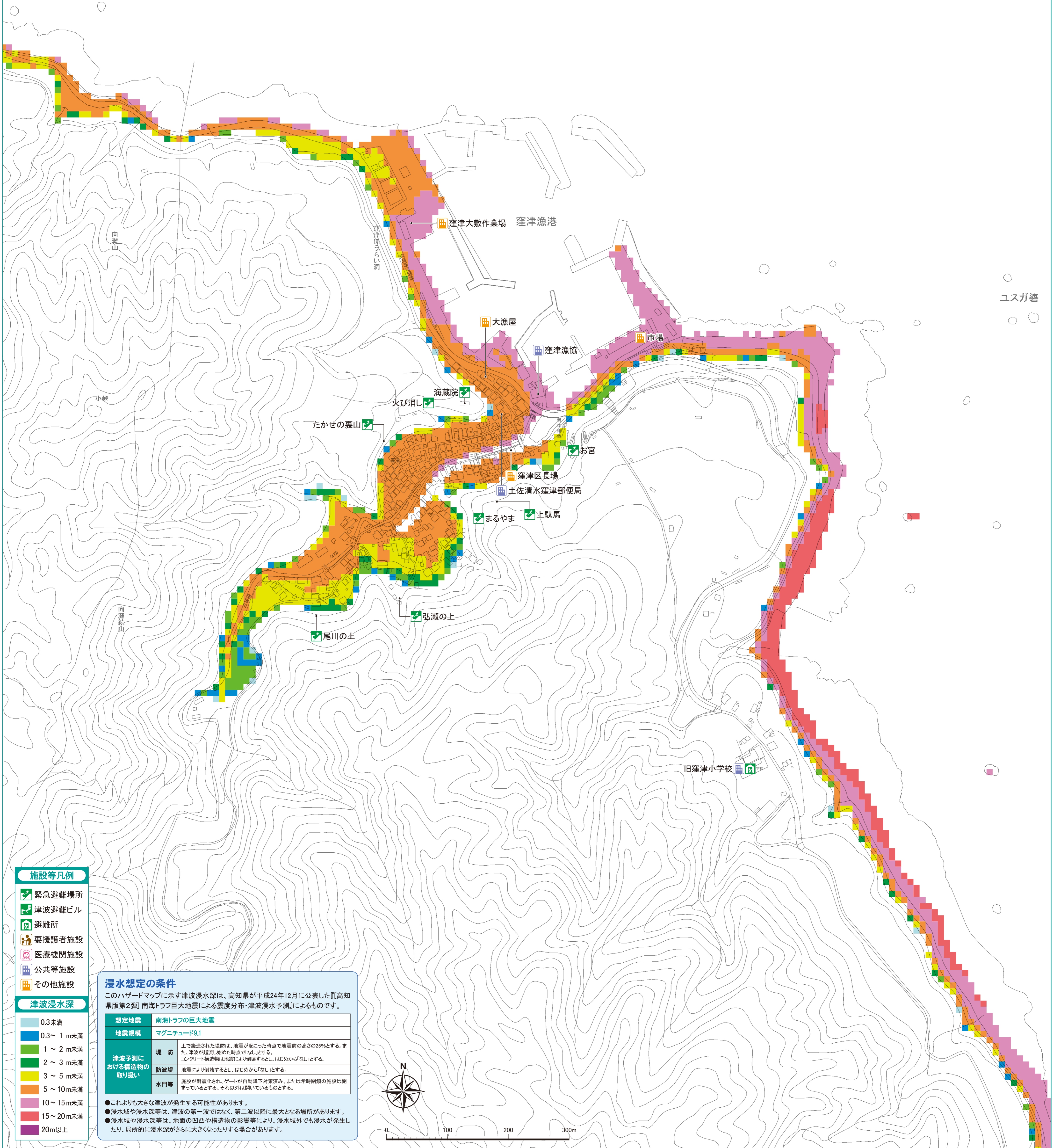


土佐清水市 津波ハザードマップ

窪津



- 施設等凡例**
- 緊急避難場所
 - 津波避難ビル
 - 避難所
 - 要援護者施設
 - 医療機関施設
 - 公共等施設
 - その他施設
- 津波浸水深**
- 0.3未満
 - 0.3～1 m未満
 - 1～2 m未満
 - 2～3 m未満
 - 3～5 m未満
 - 5～10 m未満
 - 10～15 m未満
 - 15～20 m未満
 - 20m以上

浸水想定条件

このハザードマップに示す津波浸水深は、高知県が平成24年12月に公表した「高知県版第2弾」南海トラフ巨大地震による震度分布・津波浸水予測によるものです。

想定地震	南海トラフの巨大地震						
地震規模	マグニチュード9.1						
津波予測における構造物の取り扱い	<table border="1"> <tr> <td>堤防</td> <td>土で築造された堤防は、地震が起こった時点で地震前の高さの25%とする。また、津波が経過し始めた時点で「なし」とする。コンクリート構造物は地震により倒壊するとし、はじめから「なし」とする。</td> </tr> <tr> <td>防波堤</td> <td>地震により倒壊するとし、はじめから「なし」とする。</td> </tr> <tr> <td>水門等</td> <td>施設が耐震化され、ゲートが自動降下対策済み、または常時閉鎖の施設は閉まっているとする。それ以外は開いているものとする。</td> </tr> </table>	堤防	土で築造された堤防は、地震が起こった時点で地震前の高さの25%とする。また、津波が経過し始めた時点で「なし」とする。コンクリート構造物は地震により倒壊するとし、はじめから「なし」とする。	防波堤	地震により倒壊するとし、はじめから「なし」とする。	水門等	施設が耐震化され、ゲートが自動降下対策済み、または常時閉鎖の施設は閉まっているとする。それ以外は開いているものとする。
堤防	土で築造された堤防は、地震が起こった時点で地震前の高さの25%とする。また、津波が経過し始めた時点で「なし」とする。コンクリート構造物は地震により倒壊するとし、はじめから「なし」とする。						
防波堤	地震により倒壊するとし、はじめから「なし」とする。						
水門等	施設が耐震化され、ゲートが自動降下対策済み、または常時閉鎖の施設は閉まっているとする。それ以外は開いているものとする。						

●これよりも大きな津波が発生する可能性があります。
●浸水域や浸水深等は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場合があります。
●浸水域や浸水深等は、地面の凹凸や構造物の影響等により、浸水域外でも浸水が発生したり、局所的に浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。

ユスガ峯